

みんなの議会

2021年2月
第84号



ギガ GIGAスクール幕開け!

第4回定例会 2-3 ↑

- 農産加工場に指定管理
- 新型コロナウイルス緊急支援など
- 一般会計補正予算

一般質問 4~7 ↑



伊藤議員が日本一を目指す加工用トマトの将来について質問したほか、7名の議員が一般質問を行いました。

議会改革 8 ↑

- ナイター議会
- オンライン研修会
- 議会モニター会議ほか



シリーズ検証 9 ↑

第3弾 総務民教建設常任委員会
所管事務調査のその後
「児童生徒の通学道路の安全確保について」

令和2年 第4回 定例会

12月17~18日

12月17日、第4回定例会が開かれました。
町長及び教育長の行政報告を始め、決算特別委員会の決算審査報告、8名の議員から10件の一般質問が行われ、その後、付議案件を審議しました。

上程された条例

◎条例の改定

- ・議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の一部を改正する条例



販路拡大に期待

- ・町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・沼田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・沼田町奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例

◎指定管理者の指定

指定管理期間5年

沼田町農産加工場の指定管理者をコーミ北のほたるファクトリー(株)としました。

◎一般会計補正予算

令和2年度予算に767万円を追加し、歳入歳出予算の総額を56億9543万円としました。

＜主な内容＞

- ・セルフリノベーションハウス事業 145万円減
- ・福祉灯油助成事業 1000分の助成金 158万円増
- ・後期高齢者医療費 980万円減
- ・自主隔離施設整備費 269万円増
- ・北空知衛生センター組合負担金 611万円減
- ・農産加工場製造費 修繕料 535万円増
原材料 837万円減
- ・就農支援実習農場費 農業実習手当 196万円減
- ・新型コロナウイルス緊急経済対策飲食店支援金 360万円増
- ・町内飲食店元氣回復感謝イベント事業補助金 156万円減

- ・地元特産品「雪なごり」消費拡大支援事業補助金 120万円増



沼田町の酒米で作ったお酒

- ・券換金業務等委託料 3026万円増

コロナ禍での経済対策支援として、町民一人あたり全店共通、飲食店限定分として総額1万円分のクーポン券の発行



- ・深川地区消防組合負担金 358万円減
- ・防災用備品購入 165万円増
- ・ポートハーデイ国際交流推進費 498万円減

- ・中学校教育推進費 261万円増

町職員

- ・職員費 698万円減

養護老人ホーム

- ・職員人件費等 134万円減

特別養護老人ホーム

- ・職員人件費等 450万円減

職員費及び職員人件費等の減は主に人事院勧告によるものです。

表紙の写真



小1から中3まで1人1台のタブレットが準備され、ICT教育が加速します。

第00回臨時会

令和2年11月2日

◎令和2年度一般会計補正予算

正予算

● 沼田町経済対策支援金
150万円

沼田町で営業する事業者の中で、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、前年と比較して一定程度売り上げが落ち込んでいる事業者に対し支援します。

● 沼田町地域ポイント導入支援事業
1399万円

商工会で実施しているポイントカード事業を、現状の「スノッピカード」から「QRコード付のカード」に移行するためのシステムを導入します。
また、これまでの買い物ポイントに加えて「行政ポイント」を取り入れ、地域経済回復と活性化を図ります（下記参照）。
新型コロナウイルス感染症対策にも有効です。

3月1日開始

沼田町地域ポイント導入支援事業とは

●利用者（消費者）は？

商工会に申請し、QRコード付のカード（Numaca）を発行してもらい、「購買ポイント」、「行政ポイント」を受け取ることができます。貯まったポイントで買い物をしたり、イベント参加費にあてることができます。なお、スマホにも連動させ同様のサービスが受けられます。

●事業者（商店）は？

店舗用端末で来店者のカード（Numaca）やスマホのQRコードを読み取り、「購買ポイント」を発行します。

●行政（町）は？

ポイント付与対象の事業やイベント、ボランティアなどに参加した方へ「行政ポイント」を発行します。



第09回臨時会

令和2年11月30日

◎条例の改定

● 町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

● 特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例について

● 沼田町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

● 沼田町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

● 沼田町第2号会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について

● 人事院勧告により、それぞれの期末手当（ボーナス）の額を0・05月分引き下げるものです。

傍聴席の生の声

今回の定例会一般質問は、身近なテーマの質問が多く有意義であった。マスク着用での質問や答弁で仕方がないが、聞きづらいところがあった。(60代・男性)



今回の定例会の傍聴者は12名でした。試験的にふれあいロビーでの中継も行いました。みなさまの傍聴をお待ちしています。

町議会のホームページをご利用ください

過去の議会広報や議事録が見られます。



「沼田町議会」で検索!

スマートフォンは ←こちらから

町長への一般質問

問 小規模企業振興条例の制定を

答 既存の条例を早急に修正し対応したい



高田 勲
議員

会は伴走型支援として補助金獲得に向けたセミナーも行ってはいる。

問 来年度に向けて、沼田町商工会から「小規模企業振興条例」の制定を求める要望が出されている。

法にあるように、商工業者には地域の生活を守る責務があるし、住民にも小規模企業の健全な発展に協力する役割がある。このような法の考え方に沿って、既存の「沼田町商工振興条例」を見直し、新しい条例を制定してはと思うが、町長の考えはどうか。

国では「小規模企業振興基本法」(以下「法」)が制定されていて、それに基づき沼田町商工会は経営発達支援計画を作成し、平成29年に認定を受けた。この認定により、地元業者は持続化補助金制度の恩恵を受けている。また、沼田町商工



沼田町においては、商工業者の経営安定及び維持発展、商店街活性化を目的として「沼田町商工業振興条例」を昨年制定しました。

高田議員のそのほかの質問

問 運転免許証自主返納者に交通手段のサポートを

答 返納者の実態を調査し検討を進めたい

ご提案の条例とは名称は異なりますが、本町が制定した条例も目的は一致していると思います。しかし、盛り込むべき内容が一部不足していると思いますので、早急に精査し改正を行って、法に沿った形で対応します。



商店街活性化に向けて

問 防犯カメラで地域の安全対策

答 関係者と調整し予算化したい



鶴野 範之
議員

ラを通学路や幹線道路に重点的に設置してはどうか。

防犯カメラを設置することで、犯罪抑止だけでなく事件発生時には容疑者特定などで効果を発揮する。また、町民の犯罪に対する不安の解消にもつながる。

こうした犯罪が起こりにくい環境整備を進めることについて、町長の考えを聞きたい。

は必要なことと考えます。設置に当たっては、行政単独で進められるものではなく、町内会の了解を取り付けたり、道路管理者の許可を受けるなどが必要です。そのような点を調整しながら、町民の不安解消を図るために前向きな検討を行い、来年度予算で提案できるように進めていきたいと思えます。

問 最近では地域の防犯対策として防犯カメラを設置し、犯罪から住民の身を守る取り組みが進んでいる。沼田町においては、防犯協会や交通安全協会、沼田つ子サポート事業などの取り組みにより犯罪が抑えられているが、効果的な犯罪抑止のために防犯カメラ



犯罪抑止のために防犯カメラを設置することは、今の時代に



町民を見守る防犯カメラ

問 指定管理に運用ガイドラインを

答 ガイドラインの整備は考えていない



菅 畑地 議員

学校、キャンプ場、町民の生涯学習の拠点の場である幌新地区を総合的にプロデュースする条例、若しくはガイドラインを整備し満足度調査等の評価項目を整備することで、指定管理の運用を改善できないか。



指定管理の施設総数と管理委託料の総額については各地区の

問 沼田町における指定管理の施設総数と管理委託料の総額を聞きたい。今後適切な施設管理には多額の改修経費が見込まれる。ほろしん温泉については人口減少によるコンパクトな町に対し、集客容量を超える施設管理を任せていることで、指定管理者の負担を財政面で支援する傾向が顕著になっていないか。

沼田町には「沼田町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例」で整理がなされているが、スコール条例の中には国際交流が謳われており、条例ごとのコンセプトが合わなくなっている。化石やホタル、自然



大型改修費が見込まれるほろしん温泉ほたる館

コミュニティセンターを除いて現在は9つの指定管理をしており、昨年度に支出した指定管理料の総額は7294万円で、特に大きいのはほろしん温泉の5853万円です。沼田町は公の施設に係る指定管理者の指

定手続等に関する条例と施行規則に基づいて運用していますのでガイドラインを整備することは考えていません。町の規模・人口等により指定管理者制度にそぐわなくなっている施設は無いものと考えます。

問 ほろしん温泉投資11億円の根拠は

答 試算の金額であり、今後検討を進めたい



宏 元 久保 議員

と期待に応える根拠を示す義務がある。

問 ほろしん温泉を指定管理しているシタック

ス大新東ヒューマンサービスに指定管理料など8千万円に加えて今年は、ゴールデンウィークに500万円、更に9月に1200万円を供給した。コロナで疲弊している商店にも支援は頂いているが、ほろしん温泉への補填は巨額であり、町民が納得するには、役場とほろしん温泉が、町民の愛着

8月に示された公共施設マネージメントで、2023年に、築30年が経過することから、大規模改修費11億円の方針を発表された根拠はなにか。すでに北竜町秩父別町などの町営温泉は大規模改修を行い、そこから学ぶものや差別化も必要だ。老朽化した部品の交換と併せて、新アメニティを検討する考え方はないのか。また、ほろしん温泉スタッフは自然体験学校の事業に能動的に参加しているのか。指定管理は2022年に契約切れて、正念場をど

う乗り切れるか、今から準備を急ぐべきではないか。



ほろしん温泉は町民の癒しの場であるとともに町内唯一の宿泊施設、そしてキャンプ場や化石館を含めたほたるの里は観光の拠点となっています。

一方で老朽化が進んでいる状況で、施設の在り方について検討した内容を議会や町民にも説明をさせていただきますました。11億円の改修費は、基本設計や具体的な詰め段階ではありませんので、面積から試算した叩き台の数字を出したというところでご理解ください。他の地域とは違う自然環境に恵まれているほろしん温泉独自の色を出せるよう検討を進めます。

自然体験学校に関連するほたる館の参加状況等につきましては温泉スタッフとの調整がされていなかったという反省を踏まえ、連携が取れるように進めて参ります。

問 加工用トマト日本二に必要なことは
答 作付拡大を図り、二大産地化を目指す



伊藤 淳
議員

問 沼田町が加工用トマト生産日本一を目指すためには、作付面積の拡大と収穫量の増大が必須となる。そのための課題として次の点について町長の考えを聞きたい。

まず、日本一を目指すための面積や収穫量の将来計画はあるのか。労働の軽減と作業の効率化のために、機械化について検討しているのか。今後収穫量が増えたときの対応として施設の増設の考えはあるのか。水稲育苗ハウスを有効活用するような新技術も開発されているが、加工場指定管理者の販売方針と合致するのか。最後に、トマト加工品を雪利用によって付加



加工用トマトの作付け拡大を図る

価値を高めるための研究実績はあるのか。
上で、仮称ですが北海道加工用トマト拡大協議会なる組織を設立する方向で、関係機関に働きかけています。機械収穫導入については、栽培品種の選定も含めて関係機関の指導を受けながら検討して参ります。
今後生産が拡大してい



加工用トマトの収穫作業
(令和2年度農福連携事業)

問 JR留萌線存続は自治体連携で
答 圏域での取組みを進めたい



篠原 暁
議員

問 JR留萌本線存続に向け利用喚起をするために、例えば沼田からJR

を使つて深川市立病院を受診する場合、深川駅から先の交通手段をどうするか。深川方面からほろしん温泉に向かう場合の、JRと町営バスの乗り継ぎに時間がかかる。これらは沼田町だけでなく、沿線自治体や関係機関と連携して解決することが重要ではないか。
また、今後予定されているJRのダイヤ改正で、高

た場合、人材の確保と施設の整備について指定管理者と協議をして参ります。
新技術による生産拡大については、本町でも対応可能かどうか調査をします。

トマトの一次加工品を雪貯蔵した実績はありませんが、雪中シリーズとして製品の付加価値を高めるため、関係機関の助言を受けながら検討して参ります。



深川駅から市立病院へのアクセス

校生の通学に大切な時間帯で減便が予定されている。この件について、JRに撤回を迫ることも沿線の関係団体で連携して取り組むべきと考えるがどうか。

JRと町営バス乗り継ぎの待ち時間については、できるだけ少なくなるよう調整をしてみます。
また、誘客を図る上では、この地域ならではの土産品の販売も重要です。
ダイヤ減便については難しい状況がありますが、高



午後7時38分頃、JR石狩沼田駅で降車する高校生たち

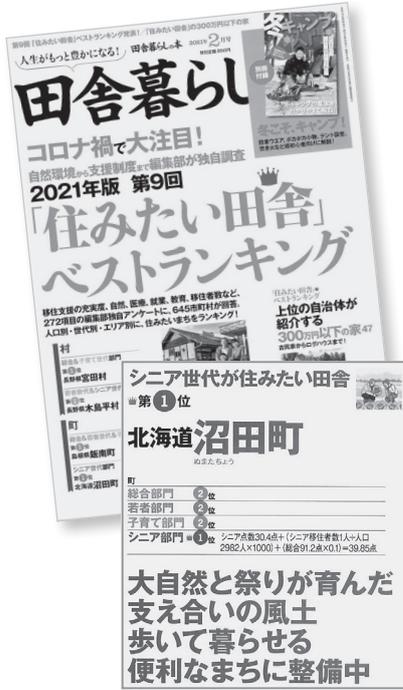
う要請したいと思えます。
これらについて、圏域で取り組みますが、町民の皆様にもご協力をいただきます。と思います。

篠原議員のそのほかの質問

問 コロナ禍を乗り越えるためにやるべきことは

答 町民の命と生活を守るために必要なことを行う

一般質問



住みたい田舎ベストランキング
シニア部門全国1位
(宝島社「田舎暮らしの本」)

問 コロナ禍でも移住促進を
答 PRできる仕組みを考えていく



大沼 恒雄
議員

問 厚生労働省が今年2月から全国の労働局やハローワークを通じ集計した結果、新型コロナウイルスの感染拡大に関連した解雇人数が7万人を超えたと発表した。休業者や失業者は働くことに強い意欲を持っている。コロナ禍で活動が鈍くなっている時こそ、前に進める施策を本町から発信し、移住につながることをできないか。

「ぬまわーくサポートデスク」をはじめ、移住定住施策を、ワンプランにまとめ積極的に発信してはどうか。総務省9月発表によると、コロナ禍によりテレワークを導入する企業が増えた。自宅やオフィス以外の働く場所や環境が欲しいという声もある。海や山など自然に囲まれて仕事をしたい方や場所の縛りのない環境で働いていてほしい人もいる。企業の意向調査と沼田町のPRを行うことで勧誘できると思う。「住みたい田舎ランキング1位」の本町は、時間、自然、場所があり、住みたいアンケートに

合致する上、空き家問題解消にもつながる。町長の考えを聞きたい。



いかに働く人と場をマッチングさせるか、支援策を持ってPRして行きます。例えば、

ほろしんの森を活かしたワーケーション、コワーキングスペースという環境を作っています。ある分野の組織をターゲットにして、住宅、仕事、移住支援策をセットにしてPRできる仕組みを考えていきます。

教育長への一般質問

問 町民に開かれた沼田の教育を

答 町民を引き込んだ取り組みを進める



長野 時敏
議員

問 沼田学園推進室が設置され、「沼田っ子アクシオンプラン」では、目指す子ども像、「夢や希望の実現に挑戦し、自己実現を目指す子ども」、「ふるさと沼田に誇りを持ち社会を逞しく生き抜く子ども」と、謳われている。

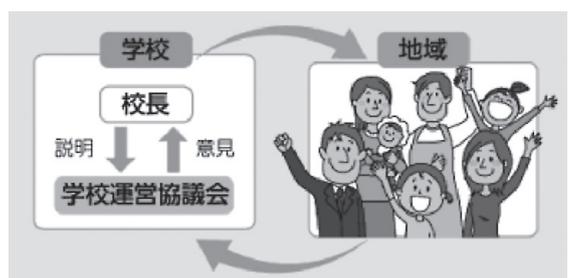
地域の声を活かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを目指している。それを実現するための「沼田っ子アクシオンプラン」であると認識しているが、町民には十分に伝わっていない。なぜ、CSなのか。児童生徒・保護者・教育関係者約300人と子ども約700人を結びつけるためのPRや方策が、子どもたちの未来と沼田町のまちづくりのために必要不可欠ではないか。

教育長

学校運営協議会の皆さんからコミュニケーションを育てようと自主的に出てきた「あいさつ運動」を大切にして、便り、広報、ブログで発信しています。

また、「コミュニティスクール」(以下「CS」)は、

次年度は町民を引き込んだイベントの実施や学校が困っていることを手伝ってもらおうということを協議しています。その時期が来たらお知らせします。



児童生徒・保護者・教育関係者300人と町民2700人でコミュニティの町づくりを

議会改革特別委員会

町民とつながる議会を目指して

ナイター議会



仕事帰りの傍聴者も

9月定例会でナイター議会を実施しました。定例会は平日の昼間に行われるため、日中の仕事などで傍聴に来られない町民の方に、議会を知っていたく機会を増やす目的として取り組みました。午後6時から開始し、多くの町民の方に傍聴に訪れていただく中、4名の議員が一般質問をしました。

1階ホールにて議場のテレビ中継を終日試験的に行いました。今後も町民への情報の提供の仕方や共有について検討し、実行していきます。

議会モニター



ふれあい1階ホールのテレビ中継

11月10日と12月22日に議会モニターとの会議を開催しました。第1回では、議会モニターの役割や議会の活動状況、議会改革の取り組みを説明し、今後の活動について検討しました。



活発な意見交換

第2回では、議員が常任委員会に分かれ、そこに議会モニターを交えグループ討議を行いました。



議会モニターの皆さんと

議会モニターからの意見（一部抜粋）

1. 議場に入り傍聴席に行くのは勇気がいる
2. 話の内容についていけない
3. 一般質問を簡潔にできないか
4. 町民との意見交換を最優先で考えてほしい
5. 子育て交流広場への町民の関わり方について
6. 鷹栖町の議員の通信簿は興味深かった
7. タブレット導入の費用対効果について

意見交換では、議会活動への理解を深め、運営に対する関心を高めてもらうことと、議会の活性化を図る取り組みとして、今後、意見や提言をどのように反映できるか検討していきます。

オンライン研修会

12月22日に議会サポートの土山教授とリモートによるオンライン研修会を行いました。

京都府の土山教授と沼田町の議員をカメラやパソコンなどで繋ぎ、一般質問通告書の考え方を9月定例会の通告書をもとに行いました。



沼田町庁舎3階委員会室と龍谷大学京都キャンパスをZoomで繋ぎました。



土山教授

通告書の内容を検証しながら、質問の意図や伝わりやすい文章の構成についてアドバイスをいただきました。

コロナ禍において、また、遠隔地でも通信技術を利用した講習や勉強会は、議員の資質向上のために大変有意義な取り組みでありました。

議員セミナー開催

11月17日

「ほたる館とその周辺の将来計画について」

ほろしん温泉関係資料を総務課より説明を受け、過去の経緯と今後想定される修繕や維持管理についての概要と、ほたるの里周辺事業である自然学校基本調査の進捗や自然体験プロジェクトに関する報告を受けました。

第3弾

シリーズ検証

総務民教建設常任委員会事務調査報告

「児童生徒の通学路の安全確保」のその後を追う

令和2年3月定例議会にて報告された意見書で、地域を取り巻く環境に合わせて安全意識を常に向上させることが肝要であり、特に



ゆめっくる前のスクールゾーン



大徳寺前のカーブ

スクールゾーンやキッズゾーンに指定し啓蒙活動を促進することについて報告した後の、小中学校や認定子ども園に関わる町道の安全確保への取組を検証しました。

教育委員会からの経過報告

- ① P T A からも心配の声があった
- ② ガードレールの設置を検討したが除排雪で管理が難しい
- ③ 所管事務調査でも議論を重ねられ、調査報告があった。

改善された事案

- ① キッズゾーン・スクールゾーンの範囲を定め、のぼり旗をたてて注意喚起をし、啓蒙しやすい環境にした。
- ② 郵便局から大徳寺・J A スタンドにかけて特殊路面表示材ソリッドシートを設置し視覚効果を与え大型車両等の速度抑制を図った。

みんなの広場

ぼくらはエイリアン



むらかみ しんご
地域おこし協力隊 村上 信吾

北見紋別で生まれ18年、東京20年を経て、昨年家族と沼田町へ移住して、楽しく数か月が過ぎました。その中で移住者として、戸惑うことがあります。それは、ローカルルールです。ルールブックがあるわけではなく、体感、経験のみで習得するルールです。

このルールを、習得しやすく、またはガイドを設けることで、この町の新たな魅力や町づくりが見えて来るはずですよ。

「郷に入れば郷に従う」は正しくもありますが「身についた、あたりまえ」が成長の邪魔をすることがあります。

ルールの否定ではなく、疑問をもち、聴く耳をもち、創造し、活かすという活動の繰り返しが大切です。

町外からの新たな住民(=エイリアン)が「ここが変だよ?沼田町」に見える化し、今後の住みやすさを形成するきっかけになりたいと思います。またその為には、新旧エイリアンが「ここが変だよ?」を忘れることなく、コミュニティを形成していければと思います。「スタバがないけど、沼田町には〇〇〇がある」を生み出せるのは住民であり、私たちエイリアンのような、異質な存在、不慣れな存在が必要かと思えます。ふれあい2F第二会議室が活動拠点です。お気軽にお立ち寄りください。



沼田産、クラフトビールを目指します。お楽しみに。

今年の思いはこの一文字

願



小峯議長



鵜野副議長

祈

希



大沼議員



高田議員

活

心



上野議員



久保議員

元

前



長野議員



篠原議員

進

驚



畑地議員



伊藤議員

真

改

浅野局長

中山書記

励

あとがき

昨年の冬は少雪で農業者の皆様は水不足が心配されました。ところが今シーズンには1月9日から3日間で90mmの降雪があり、1月21日現在で75.3mmの降雪と、昨年同日比27.5mm増です。1ヶ月最大累計降雪量も12月で460mmと今までに経験したことのない降雪がありました。

そのため除雪出動回数も1月16日現在で52回とほぼ毎日出動しています。降雪も12月、1月で174台と、昨年同月の約2倍です。

沼田町が『住みたい田舎ランキング』のシニア部門で全国1位になったのは、こんな大雪でも除排雪が行き届いていることも要因の一つです。関係者の皆様に感謝いたします。

- 広報特別委員
- 長野時敏 篠原 誉 暁
- 上野敏夫 畑地
- 伊藤 淳